

2021年9月24日  
株式会社 山梨中央銀行

### 「山梨中銀 SDG s 応援ローン」のご利用について

株式会社山梨中央銀行（頭取 関 光良）は、お客さまの「SDG s」（※）の取組みをサポートし、持続可能な社会の実現を目指すことを目的とした、「山梨中銀 SDG s 応援ローン」を取り扱っておりますが、2021年8月に本ローンのご利用がありましたので、お知らせいたします。

本ローンは、SDG s の目標達成に資する取組みを積極的に行っている企業さまにご利用いただける商品です。本ローンをご利用したお客さまの取組みについては、下記をご参照ください。

当行は、本商品の提供により、お客さまの多様な資金調達ニーズにお応えするとともに、持続可能な地域社会づくりや地域貢献活動を積極的に支援してまいります。

（※）SDG s：持続可能な開発目標【Sustainable Development Goals の略称】

2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のためのアジェンダ 2030」で掲げられた17の持続可能な開発目標（ゴール）として、貧困・教育・ジェンダー・エネルギー等の社会的課題や環境問題等について、2030年までの解決を目標に掲げており、国内においても政府、経済団体および民間企業等による主体的な取組みが活発化している。

#### <お客さまが SDG s 達成に向けて取り組んでいる内容>

お客さま	SDG s 目標	具体的な取組内容
株式会社 森のエネルギー研究所	     	<p>多摩産材を活用した ZEB（※）新事務所の建設を開始する。</p> <p>新事務所は、空調や照明等、電力だけでなく熱も含めてすべてのエネルギーを自社で生産した再生可能エネルギーで賄う「CO<sub>2</sub>ゼロオフィス」となるとともに、新事務所の1階に入居予定の福祉作業所においては、地域材を活用した木工品・薪の製造等を行い、すべての人が働きがいのある仕事に従事できるような就労の場を創造する。</p> <p>以上の取組みを介して、林福連携事業等の新たな協業を創出している。</p> <p>（※）Net Zero Energy Building（ネット・ゼロ・エネルギー・ビル）の略称で、「ゼブ」と呼ぶ。快適な室内環境を実現しながら、建物で消費する年間の一次エネルギー収支をゼロにすることを目指した建物のこと。</p>

以上